



## 平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社島根銀行

コード番号 7150 URL <http://www.shimagin.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役頭取

(氏名) 田頭 基典

問合せ先責任者 (役職名) 取締役人事財務グループ部長

(氏名) 青山 泰之

TEL 0852-24-1234

四半期報告書提出予定日 平成25年2月12日

特定取引勘定設置の有無 無

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、少数点第1位未満は切捨て)

### 1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	7,855	4.3	934	57.7	580	74.2
24年3月期第3四半期	7,526	△1.5	591	△38.1	333	△42.9

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 686百万円 (—%) 24年3月期第3四半期 △331百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	104.47	—
24年3月期第3四半期	59.94	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	368,397	14,636	3.9
24年3月期	360,886	14,255	3.9

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 14,618百万円 24年3月期 14,237百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	25.00	—	30.00	55.00
25年3月期	—	25.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	25.00	50.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,920	1.9	920	△10.1	580	△16.6	104.34

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	5,576,000 株	24年3月期	5,576,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	17,669 株	24年3月期	17,370 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	5,558,498 株	24年3月期3Q	5,558,832 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記載は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

【添付資料】

目 次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
(4) 追加情報	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	4
四半期連結包括利益計算書	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	5
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	5
4. 補足説明資料	6
(1) 損益状況(単体)	6
(2) 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示(単体)	7
(3) 自己資本比率(国内基準)	7
(4) 時価のある有価証券の評価差額(単体)	7
(5) デリバティブ取引	8
(6) 預金・貸出金の残高(単体)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(平成24年4月1日から平成24年12月31日)の経常収益は、市場金利の低下や当地域経済の低迷等による資金需要の減少から貸出金利息が減少しましたが、有価証券関係収益が増加したことなどから、前年同期比329百万円増加し7,855百万円となりました。一方、経常費用は、与信関連費用に加え、株式市況の低迷から有価証券関係費用が増加しましたが、営業経費が減少したことなどから、前年同期比12百万円減少し6,921百万円となりました。この結果、経常利益は、前年同期比342百万円増益の934百万円となりました。また、四半期純利益は、前年同期比247百万円増益の580百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期における財政状態については、総資産が前連結会計年度末比7,511百万円増加し、368,397百万円となり、純資産は、前連結会計年度末比380百万円増加し、14,636百万円となりました。

預金は、公金預金が減少しましたが、定期性預金を中心に個人預金が増加したことなどから、全体では前連結会計年度末に比べ363百万円増加し、334,003百万円となりました。

貸出金は、大企業向け貸出や住宅ローンを中心として個人向け貸出が増加しましたが、地公体向け貸出に加え、中小企業向け貸出が資金需要の低迷などにより減少したことなどから、全体では前連結会計年度末に比べ2,055百万円減少し、236,962百万円となりました。

また、有価証券は、安全性の高い国債を中心とした運用に努めた結果、前連結会計年度末に比べ2,894百万円増加し、95,703百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年10月31日に公表いたしました業績予想に変更はありません。なお、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の処理

当行及び連結子会社の税金費用は、当第3四半期累計期間を含む年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じることにより算定しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区分することが困難な会計方針の変更)

当行及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。なお、これによる当第3四半期連結累計期間の経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響額は軽微であります。

(4) 追加情報

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	4,862	4,766
コールローン及び買入手形	12,600	15,700
有価証券	92,809	95,703
貸出金	239,017	236,962
外国為替	2	8
リース債権及びリース投資資産	3,664	3,338
その他資産	1,748	1,893
有形固定資産	5,307	5,216
無形固定資産	524	432
繰延税金資産	1,002	894
支払承諾見返	3,550	7,929
貸倒引当金	△4,203	△4,448
資産の部合計	360,886	368,397
<b>負債の部</b>		
預金	333,639	334,003
借入金	6,173	7,100
社債	400	1,810
その他負債	1,703	1,734
退職給付引当金	253	243
役員退職慰労引当金	197	222
睡眠預金払戻損失引当金	14	15
偶発損失引当金	32	36
再評価に係る繰延税金負債	665	665
支払承諾	3,550	7,929
負債の部合計	346,630	353,761
<b>純資産の部</b>		
資本金	6,636	6,636
資本剰余金	472	472
利益剰余金	5,587	5,862
自己株式	△42	△42
株主資本合計	12,654	12,928
その他有価証券評価差額金	484	589
土地再評価差額金	1,099	1,099
その他の包括利益累計額合計	1,583	1,689
少数株主持分	17	18
純資産の部合計	14,255	14,636
負債及び純資産の部合計	360,886	368,397

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
経常収益	7,526	7,855
資金運用収益	4,651	4,544
(うち貸出金利息)	3,721	3,650
(うち有価証券利息配当金)	906	869
役員取引等収益	452	464
その他業務収益	531	974
その他経常収益	1,891	1,872
経常費用	6,934	6,921
資金調達費用	480	486
(うち預金利息)	393	391
役員取引等費用	365	362
その他業務費用	76	16
営業経費	3,772	3,706
その他経常費用	2,240	2,349
経常利益	591	934
特別利益	0	—
固定資産処分益	0	—
特別損失	0	0
固定資産処分損	0	0
税金等調整前四半期純利益	592	933
法人税等	259	352
少数株主損益調整前四半期純利益	333	580
少数株主利益	0	0
四半期純利益	333	580

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	333	580
その他の包括利益	△664	105
その他有価証券評価差額金	△759	105
土地再評価差額金	94	—
四半期包括利益	△331	686
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△331	686
少数株主に係る四半期包括利益	0	0

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足説明資料

当行の平成25年3月期 第3四半期(平成24年4月1日から平成24年12月31日)における四半期情報について、お知らせします。

(1) 損益状況(単体)

(単位:百万円)

	平成25年3月期 第3四半期累計期間		前年同期比	平成24年3月期 第3四半期累計期間
業務粗利益	5,158		398	4,760
資金利益	4,098		△ 119	4,217
役務取引等利益	102		14	88
その他業務利益	957		502	455
経費(除く臨時処理分)	3,611		△ 53	3,664
人件費	1,879		5	1,874
物件費	1,585		△ 46	1,631
税金	145		△ 13	158
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	1,547		451	1,096
一般貸倒引当金繰入額	△ 72		90	△ 162
コア業務純益	683		41	642
業務純益	1,619		361	1,258
うち債券関係損益	863		409	454
臨時損益	△ 722		△ 5	△ 717
株式関係損益	△ 382		△ 141	△ 241
不良債権処理損失	398		△ 79	477
貸出金償却	-		△ 0	0
個別貸倒引当金繰入額	380		△ 72	452
その他	18		△ 7	25
償却債権取立益	69		50	19
その他臨時損益	△ 10		7	△ 17
経常利益	897		356	541
特別損益	△ 0		△ 0	0
税引前四半期純利益	896		354	542
法人税等	338		109	229
四半期純利益	558		246	312



(2) 金融再生法ベースの категорияによる開示(単体)

(単位:百万円)

(参考) (単位:百万円)

	平成24年12月末	平成23年12月末	平成24年9月末(実績)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,361	3,140	2,215
危険債権	12,220	10,767	10,944
要管理債権	440	492	526
合計	15,021	14,400	13,686
総与信に占める開示債権の割合	6.23%	6.00%	5.72%

(注) 1. 上記の各四半期末の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権の категорияにより分類し、当行の定める自己査定基準に基づき算出したものです。

なお、当四半期において、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」のうち、無価値と認められる部分についての直接償却相当額の減額(部分直接償却)はしていません。

2. 債務者区分との関係

破産更生債権及びこれらに準ずる債権(実質破綻先、破綻先の債権)

危険債権(破綻懸念先の債権)

要管理債権(要管理先のうち、元金又は利息の支払いが3ヵ月以上延滞しているか、又は貸出条件を緩和している貸出債権)

(3) 自己資本比率(国内基準)

(参考)

	平成24年12月末	平成24年9月末(実績)
連結自己資本比率	10.55%	9.72%
連結Tier I比率	7.79%	7.82%
単体自己資本比率	10.29%	9.45%
単体Tier I比率	7.49%	7.52%

(4) 時価のある有価証券の評価差額(単体)

○評価差額

(単位:百万円)

(参考) (単位:百万円)

	平成24年12月末				平成23年12月末				平成24年9月末			
	時価	評価差額	うち		時価	評価差額	うち		時価	評価差額	うち	
			うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損
その他有価証券	86,036	908	1,757	849	72,494	△647	1,159	1,806	71,758	△386	1,036	1,422
株式	6,036	△156	316	472	4,925	△753	27	780	4,782	△703	55	758
債券	67,085	607	651	43	58,056	980	1,036	56	56,692	721	740	18
その他	12,915	456	789	332	9,511	△873	95	969	10,283	△404	241	645

(注) 1. 「評価差額」及び「差額」は、帳簿価額(償却原価法適用後、減損処理後。)と時価との差額を計上しております。

2. 満期保有目的の債券に係る含み損益は以下のとおりであります。

(単位:百万円)

(参考) (単位:百万円)

	平成24年12月末				平成23年12月末				平成24年9月末			
	帳簿価額	差額	うち		帳簿価額	差額	うち		帳簿価額	差額	うち	
			うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損
満期保有目的の債券	9,463	446	537	90	10,089	334	495	160	10,024	447	555	108

(5) デリバティブ取引

①金利関連取引

該当事項はありません。

②通貨関連取引

該当事項はありません。

③株式関連取引

該当事項はありません。

④債券関連取引

該当事項はありません。

⑤商品関連取引

該当事項はありません。

⑥クレジットデリバティブ取引

該当事項はありません。

(6) 預金・貸出金の残高(単体)

	(単位:百万円)		(参考) (単位:百万円)
	平成24年12月末	平成23年12月末	平成24年9月末
預金	334,262	325,945	326,674
うち個人預金	236,117	230,007	232,990
貸出金	237,942	236,413	236,410
うち個人ローン	75,798	69,390	76,143

以上

本件に関するお問合せ先

島根銀行 人事財務グループ/片寄 TEL(0852)24-1238 (ダイヤルイン)